法律の現場から 152

「破産者マップ」の問題性

弁護士　篠原　宏二

官報を元にした「破産者マップ」が批判を受けて閉鎖されました。「破産者マップ」とは、自己破産した人の氏名や住所をグーグルマップ上で確認できるというサイトです。ネットで話題になり、3月16日には、1時間あたり230万アクセスがあったとのことです。

破産による免責制度は、生活困窮者を救済する制度でとても重要なものです。これまで借金の返済に追われていた人が、裁判所に対して破産の申立てをし、免責許可決定を受けることにより、生活を再建していくことができます。

もしインターネットで、破産者情報を検索できるようになると、借金に苦しむ人が、破産手続を申し立てることを躊躇し、借金を返済できずに疲弊し、自ら命を絶ったり、ヤミ金に手を出してしまうことも考えられます。

生活困窮者の生活再建を妨げる「破産者マップ」は大きな問題があるといえます。

■名古屋北法律事務所　ちくさ事務所
名古屋市千種区池下一丁目6番20号
チサンマンション池下306
（池下駅から徒歩約5分、東部医療センターから約10分）